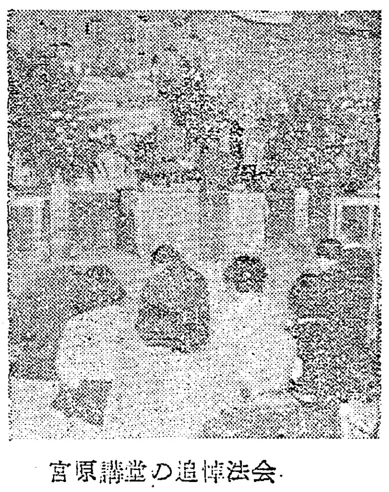
今週の話題

在天の霊位196柱

殉職者追悼法会に誓う

今年殉職者追悼法会が廿六日午前十時から宮原講堂で厳かに然しめやかに執り行はれた。この日祀られた霊位は、一週忌二二、三年忌二六、七年忌四〇、十三年忌四九、十七年忌二八、廿五年忌三一、計一九六柱、鉱所別に見ると宮浦六四、四山五二、三川六三、本所七、港務所七、製作所三となつており、悲しみも新たに遺族の注ぐ涙に、天も感応してか法会半ばにして初秋の雨が音もなく降りしきり一入哀感切なるものがあつた。

三池炭鉱初まつて以来職に殉じた者の数は一体どの位に上るだろうか、一寸想像もつき難いが、年々歳々厳修されるこの法会を、単なる儀式と見做す事なく、阿具根組合長の弔辞にもあつた通り、日夜石炭増産の為働らき続けながら不幸その職に殉じた同志の汗と脂にまみれた厳しい生涯を追想して心からなる哀悼の意を表すると共に、その尊い犠牲による遺訓をより好く生かして炭鉱保安の確立を期し、協力一致基底産業を担う者としての重責を果す為今後益々組合の向上発展に努力する事こそ最も好く在天の霊に応える途である事を銘記すべきであろう。


宮原講堂の追悼法会

物云つた組織の力

坂本候補中央委員會で感激の挨拶

一喜一憂その日の表情

やつた！組合推薦候補二名共当選の朗報を入れて二日の組合本部は沸きに沸いた。阿具根組合長以下連日の猛運動で勝つ票に陽灼けした顔々が白い歯を出して笑みこぼれる。先の荒尾市長選挙戦で自信をつけた組織の力が、今度も遺憾なく発揮されたのだ。然し全国的な視野で今度の総選挙をながめ渡す時保守政党が依然として押えており、それは当然再軍備或いは資本攻勢の激化など我々働らく者の上に重圧となつて現れるだろう。平和憲法を守り抜く闘いも直ぐ目前に迫つている。賃金闘争も更に一段と深刻の度を増すだろう。我々はこの局部的勝利の歓びに酔いしれる事なく更に次の闘いに備えなければならない。以下開票当日の点描―

熊本県第一区の坂本泰良候補の当選はこの日早くも午前七時のニュースで報ぜられた。先ず快哉が叫ばれる。荒尾で六千票を見込まれていたのがはるかに予想を上廻つて八千六百票をつかんだのが何といつても勝利のキイポイントであり、それは取りもなおさず会社の切崩しにも屈せず組織票を渡さなかつた事に起因しているといつてよかろう。三鉱労組のみならず国鉄、電産の同志も好く頑張つた。ニュースカーで廻つても沿線到るところの保線や機関区の仲間たちがどんなに遠くからでも手を振つて激励する姿が見られた事でもその事は身に沁みて痛感されていた果然この組織労働者の力が全国でも最も保守的だと定評のあつた熊本県で二区の川村氏と共に社会党左派候補二名共当選させる原動力となつたのだ。

開票当日宮原講堂で開かれた中央委員会に坂本氏は急拠熊本から汽車でかけつけ、感激に頬を紅潮させ「組織を挙げて応援して頂いたおかげで当選の栄をかち得ました只有難うという外が感謝の言葉を知りません。この上は皆さん方と共に日本の平和確保の為闘い抜くのみです」と感激の挨拶を行えば満場万雷のような拍手で応え、そのどよもす音はしばし鳴りも止まず帯同して来た荒尾社会党の橋村市議の頬にも涙のしたゝり落ちるのが見えた。

一方大牟田の方はといえば午前九時から開票に掛つたがそれまでのところ田中稔男候補は八千票差で第七位、徒らに樋橋、石井候補ら保守陣営のみ着々と票を稼ぎ喜色濃いものがあつた。然し十時半大牟田の票が蓋をあけ出すや田中候補グン〳〵ピツチを上げそれまでせり合つていた荒木候補との間に千票、二千票と大きく差を拡げ午後三時ごろに至つて全く勝利を不動のものにした。坂本、田中両候補当選！期せずして血走つた眼が和らぎドツと歓声があがる。思えば苦しい闘いであつた。時に最後の五日間というもの連日ニュースカー「はたかぜ」を繰り出し、最終段階では阿具根組合長が〃阿具根が御相談に参りました…〃と声涙共に下る挨拶を行つたあたり悲壮なものさえあつたが、組織を挙げての努力がこゝに美事むくわれたのだ。選挙戦最中に行われた神近市子氏の講演もたしかに物をいつた。それと共に賃金闘争と選挙の関連　特に連盟の不そんな出方がギリ〳〵の生活に対する政治力を身近に感じさせた事も見のがせない事実であろう。とまれ保守派の全国的勝利により賃金闘争は更に深刻な段階に突入するであろう然し我々は今度の選挙闘争を通じて体得した組織の力に対する確信を以て如何なる困難にもめげる事なく最後まで闘い抜こう。

田中氏断然ひき離す

結束固し大牟田の票

大牟田の各投票所の内田中氏に最も多くの票が入つたのは笹原校区の七五四一票で、これは勝立、日井、野添各社宅の票が集中した事は思うが職制からの圧力が相当物をいつただろう事も想像に難くない次いで三池高校区も田中氏三三〇七票に対し荒木氏三四七三票、こゝは銀水社宅で大体予想通り、三池小学校の一九三二票は七夕、尻矢両社宅の票が大部分でこれまた順当なところを如実に示している。次は川尻の五五五三票で、いわずとしれた四山、三川、新港社宅関係、以上三地区では田中氏が断然他を引離している。三番目は不知火の四六二九票で、荒木氏の四七三九票に九〇票劣つてはいるが、最も目覚めているといわれる本所の御膝元だけにこれだけの票が集つた訳で予想外の好成績というべきであろう中友校区は荒木氏の守城と見られていただけに最も多く食いまれ、田中氏三一六〇票に対し荒木氏三七六〇票、丁度六〇〇票だけリードされた。小川関、小浜南北社宅更に電化日発の社宅も控えて居るので此の程度に食止め得たものと

大牟田の開票結果内譯

姓名	三池高	三池小	不知火	川尻	中友	笹原	小計	合計
樋橋	850	260	1.335	1.436	1.100	1.206	6.187	54.922
稲富	348	119	372	275	320	249	1.683	39.929
石井	778	506	1.257	895	640	638	4.714	42.233
田中	3.307	1.932	4.629	5.553	3.160	7.541	26.122	46.877
高橋	94	16	84	83	40	73	390	12.444
龍野	301	80	459	196	380	214	1.630	26.095
宮崎	889	376	1.049	247	360	290	3.211	4.460
荒木	3.473	1.406	4.739	3.422	3.760	3.631	20.431	43.196
足立	219	375	466	319	300	341	2.020	4.790
山崎	743	158	619	436	580	294	2.830	41.875
豊福	40	64	9	12	－	29	154	21.628
甲木	298	59	439	459	680	256	2.191	22.905
堤	84	49	194	99	140	111	677	13.075
佐藤	72	25	85	65	60	61	368	7.086

三山對抗陸競大會

11月2日

此の春雨の為延期となつていた三山対抗陸上競技大会は来る十一月二日、田川で行われる事に決定、選手は春の三鉱陸競でえらばれた選手がそのまゝ

澤田選手優勝

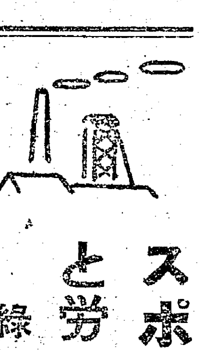
東口杯縣豫選砲丸投

去る廿七日八幡市朝ケ谷で行われた東口杯福岡予選で三鉱の沢田一彦選手（本所）は砲丸投一〇米九八で見事優勝、近く熊本市で挙行される東口杯全国大会の県代表に選ばれた。

同本所の河野徳一君は四百米に二着、同じく岩村功君四着、走高跳で林孝良君は一米七〇で三位

スポーツと労働者

緑衣冠者



「日経連タイムス」という機関紙がある。進歩的なことは何一つ好かぬ新聞で、労働者や大衆に利益になりそうな事は何でもかでも手当り次第にコキおろそうとする新聞である。

この新聞はこの間、ソ連がオリンピックでなぜ強かつたかの理由を説明する記事を発表している　それによれば、ソ連のスポーツはすべて国防目的をもつて強制的に行われ戦時中わが国であつたような体力検定の制度があり、組合でも国家の体育教官が専属で体育向上にやつきになつており、現在この教官数は二万名ほどあるという、今度のオリンピックに出場したのは殆んどこの体育教官であるから強いのはあたり前であつて、わが国の新聞などがソ連の強かつた理由をソ連は勤労国だからと言つているが、これよりもソ連の国家権力の強制のおかげで強いのだ、と。事情のわからない国民がソ連の強いのに感心している味を消して制度が悪い（強制的体育）から強いのは当り前だと強調しようとするこの新聞の涙ぐましい努力を見給え。

私はソ連の事情を知らないから何ともいえないが、強い事だけは事実だつたようだ。当事新聞でオリンピックの総合得点をみて、スポーツの強さは第一に国民の生活水準と関係があるに違いないと考えていた。そして統計を見て各国民の実質所得と比較してみたところが、私の考えに大過ないことを知つた。日本人の生活水準の順位はホボ、オリンピックの順位に合致していることも確かめえた。尤も厳密に各国の生活水準とオリンピックの順位が合致しているわけではない。平和的な国家軍事的な国家によつていろいろ得失はあろう、また人口の大きさも総合得点に関係はある。しかし人口の少い国でも強い国は生活水準が非常に高く、多い国でも弱い国は生活水準が低い。強制でスポーツが強くなるようには考えられない。

スポーツをなしうる国民の数が強弱に関係がありはすまいか。日本などでは、農業政策の貧困の故に、農村青年がスポーツをなしうるほどの生活上の余裕はない。労働政策の貧困の故に労働者は殆んど低賃金と長時間労働にかり立てられてスポーツをする余裕はない。ごく一部の大会社がそれも看板のために特殊の労働者にスポーツを奨励しているに過ぎないのが現実ではなかろうか。又は或程度余裕のある組織労働者のごく一部に行われているに過ぎないのではなかろうか。殆んど凡ての労働者、臨時工も日傭工もスポーツには縁が遠い。このようにしてわが国のスポーツは資本家カネ持の独占物になつてしまつている。スポーツ人の中に学生―それも貧乏人の学生はアルバイトをせねばならない―が多いのはそのためである。これで日本がオリンピックに強いはづはない。貧乏人にはスパイク・シューズ一足を買うカネのないことを私は高校時代に痛感したことがある。またようやくラケツトを手に入れたが、放課後テニスの練習をするよりも家事の手伝いをせねばならなくなつて運動部から出ねばならなくなつた中学時代の感慨は今でもわすれることができない。

スポーツをすることのできる国民層が多ければ自から強い選手が出るのではなかろうか。ソ連がスポーツを強制していて強いとしても、それは強制の結果ではないだろう。その反対に日本が弱かつたことは、労働者及び農民の低賃金、長時間労働、低収入の影響が非常に大きいと思うのである。日経連タイムスの記事の意図はこのあたりの事実をかくすためではなかろうか？ソ連をくさすためかも知れない。

キャンデーと共に去りぬ

社宅から傳染病追放

四山

四山支部では社宅の夏季衛生対策に万全を期す為去る六月地域分会を主体にP・T・A、公民館、青年会等の代表者を招いて屢々話合つた結果アイスキャンデーのボイコツト、社宅附近の食料品店の清潔化等具体的に対策をたて、以来毎月代表者会議をひらいて水も漏らさぬチーム・ワークをとつてこれを推進した結果美事実をむすんで今年の夏は戦後最高といわれる伝染病の猖けつぶりにも拘らず僅かに赤痢四名、疑似二名に食い止めた。

アイス・キャンデーの不買一つ考えて見ても言うは易いが実行となると中々むつかしいのに拘らず全社宅の協力でとう〳〵それをやり遂げたと言うことは讃嘆に値いしよう。

本所が三連覇

第三回三鑛ソフトボール大會

第三回三鉱ソフト・ボール大会は廿八日午前九時から延命球場で挙行、出場資格が廿五才以上に限るとあつてかつての三鉱野球華かなりし時分のO・B連が大張切りで活躍、熱戦の中にも、一脈の和気を漂わせながら試合は進み、結局下馬評通り本所が三連覇を遂げ揺がぬ強味を示した。

A組

本所 0020010|3
三川 0000000|0

三川 0210000|3
港務 000401A|5A

港務 0200010|3
本所 030504A|12A

港務所好く頑張つたが四回裏投手の不調で四球を連発、大量五点を献じて潰えた。

B組

四山 0002005|7
宮浦 0050000|5

宮浦 0000000|0
三作 100001A|2

四山 2000100|3
三作 100032A|6A

前半四山が押していたが五回裏三作坂崎選手がツーランホーマーを放つて逆転、六回にも二点を追加して押切つた。

優勝戦

本所 5100000|6
三作 0000000|0

接戦が予想されたが本所劈頭三安打二四球一失で五点を先取、完全に出鼻を挫き、三作挽回に努めたが乗ずる隙を与えず投攻守三拍子揃つた本所、今年も王座を保つた

写真上から三作、四山の熱戦ツーランホーマーで還る三作坂崎選手中、本所、三作の優勝戦下、栄えの優勝旗を受ける本所チーム

續々大作登場

楽しめる秋のエクラン

爽秋の訪れと共に映画界も夏枯れから立直つて今月以降大作が続々登場する。目覚しいものを拾つて見ると国際が八日から「慾望という名の電車」と「泣虫記者」の併映という絶対的番組、第三週チヤツプリンの「殺人狂時代」これも大きな期待が持てよう。更に来月に入ると五日から「陽の当る場所」と断然たるところを示している。これに対して邦画陣は太陽館が八日から「どう哭」十五日から「原爆の子」廿九日から「生きる」大天地は八日からの「美女と盗賊」と同廿九日から「御茶漬けの味」と何れも今年度ベスト・テンの上位を占めるだろう大作をズラリと並べて偉容を誇り、こうなると観客側でも目移りがしてどれを選べば好いのか一寸マゴつかざるを得ないだろう。とに角この秋は映画ファンにとつてかき入れ時という可今から大いに楽しめる。

吾が胸のこゝに…

映畫「原爆の子」を見て

「原爆の子」の試写を見て云い難いまでの感動を受けた。〃幾つかの挿話の積み重ねが羅列的で注意を散慢にしている、原爆の子一人だけをつかまえてもつと集中的に掘り下げて見たら…〃という意見もきいた。それも確かに一つの手法ではあろう。生き残つた子供達を訪ねて歩くかつての幼稚園の先生（乙羽信子）の描き方が中途半端で〃甘いヒユーマニズムの惨酷さ〃に堕していると批判する向もあつた。然し私は敢えていうが、そんなひねつこびれた言葉ではどうにも届き兼ねる高さにこの映画の精神はあると思う。それは最早映画を〃鑑賞〃するというようなおつとりした態度を許さないまでに凜々として観る者の胸をうち、我々〃日本人の血〃を沸きらせる河原で無心にたわむれる児等、母親の乳房を吸う嬰児、職場で談笑する父親、校庭で朝礼を行つているその娘、更にいたいけなモンペ姿で遊戯する幼稚園児、それ等無心の人達の上に〃八時十五分〃を招き寄せる時計の秒を刻む音―この辺りの急迫感は映画の世界のものではなく、もつと身近かな、痛いまでの切実さである。絶叫したい気持ちをグツト引き締めて、画面は沈着に、克明に、しかも巡礼の謙虚さで〃悪魔の爪跡〃を歴訪して廻る。この場合巡礼者が人類最大の悲劇の前に、沸々とたぎる憤りを胸奥深く沈潜させたゞ涙するほか術がなかつたとしても誰が一体〃甘いヒユーマニズム〃と責める事が出来よう。問題はむしろ此の映画をどう受取るか、その受取り方にあるようだ。成る程〃ヒロシマ〃は〃涙〃では救えない我々に出来る事は二度と再び原爆の悲劇を繰り返えさない為ギリ〳〵の抵抗に起ち上る事だけである一人でも多く此の映画を見て頂きたい。泣くも好いし、怒るのも好い。一人々々が注ぐその涙が憤りによつて昇華され、やがてそれが社会的拡がりをもつて我々の頭上に低迷する戦争の暗雲を払拭するのに役立つだろう事を祈念するのみである。

繰り返して言うがこれは〃鑑賞〃する映画ではなく、胸掻きむしられる悔恨と憤りと、要するに我々が対決しなければならぬ現実そのものを指し示すものといつて好かろう。（研）

スチールは上美女と盗賊、下慾望という名の電車

特異な官能美

大映作品〃美女と盗賊〃

「ほうけた合歓の花が…」ではじまり、同じ解説の言葉で冒頭が結ばれてゐるが、案外内容は文学趣味映画らしくはない。映画「羅生門」の序章を感じさせる、羅生門での落魄しきつた群衆のぼろ〳〵の被服、痩せて汚れきつた表情など、単に頽廃的といふだけでなく、執拗でどぎつく、なにか強要される不快感がある。その感じは、全篇を通じて各所で味はされたが、しかし、それにもまして、平安朝時代の世相を背景に繰展げられる、怪異で壮烈な物語は、息もつかせず、観客を魅了して行く。

貧富の差の甚だしい、その時代の富者に対する貧者のレジスタンスが、群盗の形をかりて描かれ、最後に兄弟が手を握るために、頭目の娘砂金（京マチ子）を二人がゝりで殺す場面があるが、これは兄弟愛を全うするために女を殺す―と見るより、兄弟して愛せざるを得なくなつた砂金に対して、侘しい暗澹たる前途しか予知されなくなつた兄弟が、己を殺して愛えんのきづなを絶つ―という意味にとるべきだらうし、そこに、兄弟（兄太郎＝森雅之、弟次郎＝三国連太郎）のぎり〳〵の場における倫理的な抵抗を見るべきだらう。

それにしても、肉づけがあまりにもけば〳〵しいために、背骨をなす大事なものが影うすくなつてしまつたという事実は否めない。要するに、俗受けをねらつたものとすれば力作だし、成功したといえるが、芸術的な高さにおいて批判される場合、随所に惜しい破綻があつて価値をマイナスしてゐるというべきだらう。

この映画でも、やはり京マチ子のもつ官能的な魅力はすばらしいし、森雅之の陰翳のある演技は印象に残る。なお映画製作に当つて歌謡、酒器、被服など時代考証に留意したことが、この映画を引きたて、特に和楽を中心にした素朴な感じの音楽効果はたのしめた。（平島敏治）

「美女と盗賊」

◎ものがたり

平安朝の末期、悪税と、重なる天災に、飢餓は烈しく、疫病は蔓延し、人々は苦しみにのたうつていた頃、京の街にひんぴんと出没する盗賊の一群があり、その頭目は比類ない美貌と肉体を持つた男装の女で、名を沙金（京マチ子）と呼び、その魅力にひかれて寄り来る男達を手下にしていた。

男達は男達で彼女を独占しようとして命迄失う者もあつた。

その何番目かの男の一人黒木の太郎（森雅之）は放免の職迄失い、今は彼女の色香に酔い、夜盗となつて苦悩の日を送る男である。

うだるような都大路の昼下り、羅生門の前に一人の若者が立つている。彼は兄、太郎を尋ねて都で仕官しようと築前の国から上洛した黒木の次郎（三国連太郎）である彼は行きずりの女に路銀を奪われ今宵の寝ぐらの当もない。次郎の路銀を奪つたのは沙金であつた。次郎はようやく兄の居所をつきとめた。彼は兄に翻意を願つたが駄目であつた。

一方好色無情の沙金は次郎に妖しく迫つて遂に彼を誘惑してしまつた。そして兄弟で一人の女、沙金の肉体を争う決果となつた。

一方、太郎に倦きの来た沙金は彼を謀略によつて亡き者にしようとした。これを知つた次郎は兄を思う純真な心にたちかえり一切の邪心を捨てゝ太郎の救援に向つた。手下の死骸を見透る沙金の前に一切の苦悩からさめた兄弟―太郎と次郎が近ずいて来た。その手には太刀が光る、不吉な予感に逃げんとした沙金の背に二人の太刀が打ち下ろされた。

「どう哭」の佐分利信と木暮實千代

九州陸上選手權に二選手入賞

廿一日鹿児島市鴨池グラウンドで行われた全九州陸上競技選手権大会に出場した我が三鉱の林高良君（宮浦）は走高跳一米七〇で三位河野徳一君（本所）は四百米で六位に夫々入賞した。

金ぴら祭り

多彩な行事に大賑い

新港社宅

恒例の新港町社宅金毘羅神社秋季祭典も今年で第三回を迎え、廿一日午前九時から華々しく挙行されたが、災害防止祈願のほか三川、港務所両社宅の居住者が御互いに仲良く睦み合う意味でスクエアダンスやマラソン競走、野球、排球、ソフトボール、相撲大会等各種体育行事、敬老会、演芸大会など多彩な行事で秋晴れの一日を楽しく有意義に過した。

家具類の委託月賦販賣

三鉱売店ではかねて要望の強かつた家具類の月賦販売を一日から左記要領で実施することゝなつた。

△月賦限度＝千円以上一万円まで

△月賦月数＝最高五ケ月（五回払い）千円以上二千円まで二回、四千円まで三回、六千円まで四回、六千円以上一万円まで五回

購入手続きその他詳細は左記取扱売店で聞き合せて下さい。

売店及び商店名

万田、四山（松永家具店）緑ケ丘、勝立（西坂家具店）旭町、新港（光屋家具店）原万田、宮原（吉田家具店）

西原地域分會報

少年俳句會

母さんがおらんでいるよ芒の穂　かよ子
八百屋さん荷物の中に芒積み　石橋
芒の穂越えて雀が飛びまわる　松田
また雨か土手の芒が暗くなり　征審
やわらかき芒を活けて月祭る　郁子
芒の穂風にふかれて飛んでいく　美津子
青空にゆれる芒の穂の高し　聯香
月高く芒の影はゆれている　忠雄
尾花活け机の上の宵は明し　忠男
川水にうつり芒のゆれている　拓詞
駅馬車のラツパ鳴り来る芒かな　鼎衣
雨の晴れ遠くかゞやく尾花かな　鼎衣

走行一、二三三粁

目覚ましい〃はたかぜ〃の活躍

衆院總選擧こぼれ話

前の荒尾市長選挙の時もそうだつたが、今度の衆議院選挙でのニユースカー〃はたかぜ〃の活躍は真に目覚ましいものがあつた。北は久留米から南は高瀬、山鹿、熊本市まで、十四日から行動を開始して廿日まで一日平均走行約七〇粁延一、二三三粁、大方東京まで走つた勘定で、多い日は一五〇粁というのが三日間ある。熊本市に出向いた時など選挙演説の合間に「坂本泰良危うしの声にはるばる大牟田からかけつけて呉れた三鉱労組のニユースカーはたかぜであります、云々」と紹介され熊本市民の間に非常な好感をもつて迎えられ一躍有名になつたという微笑ましいエピソードもある。

今様孝行美談

某社宅に住む息子さんと二人暮しの或るお母さん、会社側から某候補を頼むと吹きこまれ、そこは女の事で一票入れずばなるまいと名前を片仮名で書いても好いものかどうか息子さんに相談したところ郵便局につとめているその息子さんというのがしつかり者で、組合員なら何故組合が推薦している候補者に入れないのか、会社の推す候補者なぞもつての他だと手きびしく母親に意見をし、息子に気合を入れられたお母さんグウの音も出ず田中氏に清き一票を投じたという、これは今様孝行美談し

涙ぐましい追込戦

最後の追込戦に入つて阿具根組合長は廿七、廿八日の両日坂本氏とまた廿九、卅両日は田中氏と共に〃はたかぜ〃で各社宅を廻り「阿具根が御相談に参りました。どうか田中候補を（あるひは坂本候補を）よろしくお願いします」と声涙あふれる応援演説に廻つた。これを聞いた緑ケ丘或いは長溝社宅あたりでは組合長があれほど一生懸命にやつているのだからこれはこちらも余程頑張らねばというわけで職制からの圧力をはねのけ美事な結束ぶりを示し、さてこそ両候補共当選という華々しい実を結ぶに至つたもので追込戦の成果はけだし甚大なものがあつた。

笑えない喜劇

更に傑作なのは某支部長が某社宅に行つた帰り途顔見知りの世話方さんに出会い挨拶を交わしていると、後から来合した某さん、世話方さんからこちらが支部長の〇〇さんですと紹介され、何を勘違いしたものか田中氏と対しよ的な立場に立つ×候補の肩を持ち「何処そこは田中氏側だとばかり思つていたら案に反して×候補支持でした、あそこで何票はどうこう…」とペラ〳〵しやべりまくつた。あとで今のは支部長だつたと聞いた時果してどんな顔をした事やら、笑えない喜劇ではある。

焦点

少ない人数で大きな仕事

港務所の新線敷設

港務所では今上半期中に社内新線三〇粁を敷設すべく目下港保線の全能力を挙げて工に当つているが、同分岡保線区としては六十数粁に亘る線路の補修を受持ち、しかも人員僅か卅名足らずとあつては相当過重な労働となる事を免れず、日夜汗みずくの苦闘が続けられている。

現在敷設にかゝつているのは霞ケ浦横の抑留線約八百米、旧線撤去と新線布設が併行して行われている。枕木を運ぶ者、き条を担ぐ者、犬釘を打つ者、更に片一方では地上げの為の盛土を運搬する一群等夫々の持場々々を傍目もふらずに励んでいる。中でも目をみはらされるのは犬釘を打つ仕事で、二瓩半のハンマーを振つて打下す一打々々に一分の狂いもない手練の程は全く舌をまくばかりである。聞いて見るとどんな器用な者でもこれまでに成るには少く共四年はかゝる由　しかもどんなになれた者でも二日、三日とこの仕事を続けると腰が痛くて耐まらないと言う、それがもうこゝ何十日と続いているのだから大変な苦労である。他の仕事にしても皆そうで、少い人数で背負い切れない程の仕事を受持つているのだから骨の折れることは何処も同じ、更に下半期より厖大な新線工事が予定されているのであつて見れば保線の人達の地味なそれでいて骨のきしむような労苦はまだ〳〵永く続くだろう。躍進三池のかげに秘められた建設譜の一コマである。

港務所の新線敷設工事

道炭労映畫

製作ニユース

道炭労の炭鉱映画〃美しき女坑夫の一生〃はいよ〳〵この程クランクを開始したが、その製作ニユース第一号が最近完成、近く九州にも御目見得する運びとなつた。

最高裁

戦争にサンセイする人はセンキョしないというビラをセンキョ違反にするならばそのこと自体も違反じやろ

統帥権

最高サイバン官たちの国民シンサの投票は何も書かねばサンセイとか試験もこうすりや助かるに

違反

首相の要請ないときも予備隊出動できるとか、いよ〳〵おいでなすつたぞよトースイ権というヤツが

（アサヒ・グラフえびつくとびつくより）

「慟哭」

一作ごとに世の注目を集める佐分利信が「風雪二十年」に次いで半年振りでメガホンを取り、自ら主演する新東宝・東京プロ提携作品である。

脚本は猪俣勝人、キャストは劇作家杉守に佐分利信、ベテラン女優須英子に木暮実千代のコンビ、文子には新東宝が百五十万円を投じて探し当てた新星阿部寿美子が扮し、優れた演技力で早くも将来を期待させている。演出助手には「あゝ青春」で認められた三橋達也、この他に、笠智衆、徳大寺伸三宅邦子、飯田蝶子、吉川満子、北林谷栄などの名バイプレヤーが出演する外、俳優座から、青山杉作、千田是也、小沢栄、東野英治郎、東千栄子等が出演、ベスト・テン上位に入る大作として期待されている（八日から太陽館上映）

御わび＝総選擧結果發表のため遅刊しましたことを御詫びします